

平成26年3月期 決算短信[日本基準](連結)

(氏名) 鈴木 均

上場会社名 エムティジェネックス株式会社 コード番号 9820 URL http://www.r

URL http://www.mt-genex.co.jp

(役職名) 代表取締役社長 代表者

問合せ先責任者(役職名)取締役管理部長 定時株主総会開催予定日 平成26年6月24日

平成26年6月25日 有価証券報告書提出予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無 決算説明会開催の有無

平成26年5月13日 上場取引所 東

(氏名) 藤沢 久晃 TEL 03-5405-4011 配当支払開始予定日

平成26年6月25日

1. 平成26年3月期の連結業績(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

(百万円未満切捨て)

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	. > 4 . > 4							
	売上i	高	営業利	J益	経常和	J益	当期純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期	2,113	1.8	302	△20.3	318	△18.8	185	△18.5
25年3月期	2,076	△2.4	379	5.4	392	5.5	227	13.4

(注)包括利益 26年3月期 181百万円 (△21.3%) 25年3月期 230百万円 (14.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円 銭	%	%	%
26年3月期	17.20	-	9.5	12.1	14.3
25年3月期	21.11		12.7	16.0	18.3

(参考) 持分法投資損益 26年3月期 —百万円 25年3月期 —百万円

(2) 連結財政状態

<u> </u>	7 () ()			
	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期	2,715	2,017	74.3	187.20
25年3月期	2,544	1,879	73.9	174.35

(参考) 自己資本 26年3月期 2,017百万円 25年3月期 1,879百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
26年3月期	190	7	△43	695
25年3月期	223	△451	△43	540

2. 配当の状況

2. 80 30 100			年間配当金			配当金総額	配当性向	純資産配当
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	(合計)	(連結)	率(連結)
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
25年3月期	_	0.00	_	4.00	4.00	43	18.9	2.4
26年3月期	_	0.00	_	4.00	4.00	43	23.3	2.2
27年3月期(予想)		0.00	_	4.00	4.00		26.1	

3. 平成27年 3月期の連結業績予想(平成26年 4月 1日~平成27年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,050	7.4	160	23.8	165	19.9	100	14.9	9.28
通期	2,000	△5.4	260	△14.1	275	△13.8	165	△11.0	15.31

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

26年3月期	10,796,000 株	25年3月期	10,796,000 株
26年3月期	19,018 株	25年3月期	16,427 株
26年3月期	10,777,873 株	25年3月期	10,780,832 株

(参考)個別業績の概要

平成26年3月期の個別業績(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	/>\n\cdots						(,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	10.7.11117791. [2.804 1 7
	売上	高	営業和	刂益	経常利	J益	当期純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期	1,696	△1.3	280	△22.6	294	△21.1	179	△19.7
25年3月期	1,718	△1.9	361	5.4	373	5.4	223	12.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純 利益
	円	銭 円銭
26年3月期	16.	66 —
25年3月期	20.	75

(2) 個別財政状態

(-) -				
	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円		
26年3月期	2,548	2,003	78.6	185.89
25年3月期	2,439	1,871	76.7	173.58

(参考) 自己資本 26年3月期 2,003百万円 25年3月期 1,871百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続きの対象外であり、この決算短信開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続きは 終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績等の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「経営成績に関する分析」をご覧下さい。

○添付資料の目次

1.	経営成績・財政状態に関する分析	2
	(1) 経営成績に関する分析	
	(2) 財政状態に関する分析	3
	(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2.	経営方針	3
	(1) 会社の経営の基本方針	3
	(2) 目標とする経営指標	3
	(3) 中長期的な会社の経営戦略	3
	(4) 会社の対処すべき課題	3
3.	連結財務諸表	4
	(1) 連結貸借対照表	4
	(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
	(3) 連結株主資本等変動計算書	8
	(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
	(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
	(継続企業の前提に関する注記)	
	(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	10
	(表示方法の変更)	10
	(連結貸借対照表関係)	10
	(連結損益計算書関係)	10
	(連結包括利益計算書関係)	10
	(連結株主資本等変動計算書関係)	
	(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	12
	(セグメント情報等)	13
	(1株当たり情報)	15
	(重要な後発事象)	15
4.	個別財務諸表	16
	(1) 貸借対照表	16
	(2) 損益計算書	18
	(3) 株主資本等変動計算書	19
5.	その他	21
	役員の異動	21

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度におけるわが国経済は、積極的な経済政策や金融緩和政策により、株式市場の回復や個人消費の持ち直し、設備投資意欲の改善等が見られるなど、回復基調で推移いたしましたが、原材料価格の高騰や消費税増税による消費マインドの減退が懸念されるなど、景気回復の持続性については依然として不透明な状況が継続いたしました。

このような状況下、当社グループは、「快適な都市環境・オフィス空間の提供をサポートするトータルプロパティコーディネーター」として、「リニューアル事業」、「駐車場運営管理事業」、「住宅・ビル管理事業」の3事業を柱とする安定的な収益基盤の確立に努めてまいりました。

当連結会計年度における当社グループの業績につきましては、前期に大型のオフィス内装工事の完成引渡しがあったことから、期初の計画では大幅な減収減益(売上高は前期比13.3%減、営業利益は同59.2%減)を見込んでおりましたが、工事領域の拡大や工事採算の管理徹底、駐車場運営施設の獲得強化等に努めた結果、期初の計画を上回り、売上高については前年並を確保し、利益面につきましても減益幅を大幅に縮小するなど順調に推移いたしました。

以上の結果、売上高2,113,534千円 (前期比1.8%増)、営業利益302,650千円 (同20.3%減)、経常利益318,916千円 (同18.8%減)、当期期純利益185,391千円 (同18.5%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①リニューアル

売上高は746,462千円(前期比15.2%減)、営業利益は118,953千円(同46.8%減)となりました。前期に大型のオフィス内装工事の完成引渡しがあったことにより前期比減少となりましたが、オフィスの入退去に伴う内装工事に加え、照明のLED化工事や、ホテルのサイン工事の受注を獲得するなど、工事領域の拡大に努めた結果、期初の計画を上回ることができました。

②駐車場

売上高は749,717千円(前期比15.5%増)、営業利益は122,868千円(同23.6%増)となりました。月極め契約の獲得や回数券の販売による稼働の安定化ならびに新規の駐車場施設の受注獲得が寄与し、業績は拡大いたしました。

③住宅・ビル管理事業

売上高は564,021千円(前期比14.6%増)、営業利益は55,140千円(同13.8%増)となりました。住宅管理業務や自動販売機設置業務が好調に推移いたしました。

④その他

売上高は53,332千円(前期比1.8%減)、営業利益は5,688千円(同30.3%減)となりました。保険代理業務の受注拡大に注力いたしましたが、前期実績には至りませんでした。

(次期の見通し)

わが国経済は、引き続き企業の設備投資意欲の改善や雇用情勢の回復に伴う持続的な景気回復基調が期待されます。 しかしながら、消費増税に伴う駆け込み需要の反動減や、中国ならびに新興国経済の成長鈍化等による世界経済の下振 れによる影響が懸念されるなど、先行きについては予断を許さない状況にあります。

当社グループは、親会社である森トラスト株式会社グループの保有するオフィスビルや高級賃貸マンションの内装工事や管理業務、附帯する駐車場運営等を主力事業としており、安定的な収益基盤となっております。また、当社は効率性を重視した経営組織を維持しており、比較的景気の動向に左右されにくい筋肉質の企業体質を有しておりますので、事業環境の激的な変化や当社グループの事業構造の大きな変化等がない場合、概ね売上高は20億円、経常利益は3億円の水準で安定的に推移するものと予測しております。

次期の見通しにつきましては、売上高2,000百万円(前期比5.4%減)、経常利益275百万円(同13.8%減)、当期純利益165百万円(同11.0%減)を見込んでおりますが、さらなる事業規模の拡大を目指し、新たなる事業領域への進出やM&A、グループ外新規顧客の開拓等についても積極的に取り組んでまいる所存です。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ170,952千円増加いたしました。これは主に現金及び預金の増加、売上債権の増加によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ32,986千円増加いたしました。これは主に未払法人税等の減少があったものの、仕 入債務が増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ137,965千円増加いたしました。これは主に配当金の支払を上回る当期純利益を計上したことによるものであります。

以上の結果、当連結会計年度末における総資産は2,715,622千円、負債合計は698,212千円、純資産合計は2,017,410千円、自己資本比率は74.3%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は695,151千円となりました。なお、各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動により増加した資金は、190,474千円となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益323,254千円、支出の主な内訳は、法人税等の支払額167,230千円であります。

投資活動により増加した資金は、7,832千円となりました。収入の内訳は、投資有価証券の売却21,287千円、支出の主な内訳は、固定資産の取得による支出4,594千円、保証金の差し入れによる支出6,891千円であります。

財務活動により減少した資金は、43,779千円となりました。この主な内訳は、配当金の支払額43,084千円であります。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、業績に応じた株主への利益還元を行うことを経営の重要施策のひとつとして位置づけ、事業の拡大による収益向上に努めるとともに、内部留保の充実等を勘案しつつ、安定的かつ継続的な利益配分を行うことを基本方針としております。当期の配当につきましては、期末配当(1株当たり4円)を実施する予定であります。

また、次期の配当金につきましては、基本方針に基づき、安定的かつ継続的な利益配分を行う観点から、当期と同様の期末配当金(1株当たり4円)を予定しております。

2. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社グループは、快適な都市環境・オフィス空間の提供をサポートするトータルプロパティコーディネーターとして、常に時代の変化に即応し、社会に貢献することを経営の基本方針としております。

(2) 目標とする経営指標

当社グループは経営の効率化及び株主利益を重視する視点からROE(自己資本利益率)を重要な経営指標のひとつと捉え、10%以上の確保を目標としております。

なお、前連結会計年度は12.7%、当連結会計年度は9.5%となっております。

(3) 中長期的な会社の経営戦略

新たなる事業領域への進出やM&A、新商材の開拓等により、企業規模の拡大を図ることを中長期的な会社の経営戦略として取り組んでおります。

(4) 会社の対処すべき課題

当社は、継続的な株主配当ができるよう、安定的な収益基盤を確立し、内部留保の充実を図ることを優先課題としてまいりましたが、今後は、この基本方針を維持しつつ、これまで蓄積された資金を事業拡大へむけた成長資金として有効活用していくことを重要な課題として認識し、取り組んでまいります。

3. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	540, 624	695, 151
受取手形及び売掛金	41, 963	83, 575
電子記録債権	-	11, 327
完成工事未収入金	167, 307	171, 021
未成工事支出金	4, 211	544
関係会社短期貸付金	1, 550, 000	1, 550, 000
繰延税金資産	19, 241	16, 796
その他	39, 566	36, 506
貸倒引当金	△50	△70
流動資産合計	2, 362, 865	2, 564, 854
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6, 534	11, 183
減価償却累計額	△5, 501	$\triangle 5,69$
建物及び構築物(純額)	1, 033	5, 48
機械装置及び運搬具	1, 257	1, 25
減価償却累計額	△1, 073	△1, 16
機械装置及び運搬具(純額)	183	9
土地	22, 048	22, 04
その他	32, 408	35, 07
減価償却累計額	△18, 304	△18, 74
その他(純額)	14, 104	16, 33
有形固定資産合計	37, 369	43, 95
無形固定資産		
のれん	48, 081	28, 84
その他	6, 607	4, 70
無形固定資産合計	54, 688	33, 54
投資その他の資産		
投資有価証券	23, 496	7, 41
敷金及び保証金	47, 177	45, 06
繰延税金資産	16, 566	18, 76
その他	13, 283	12, 73
貸倒引当金	△10, 778	\triangle 10, 72
投資その他の資産合計	89, 746	73, 259
固定資産合計	181, 804	150, 768
資産合計	2, 544, 670	2, 715, 622

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35, 865	86, 743
工事未払金	117, 327	103, 416
未払法人税等	90, 870	59, 110
前受金	45, 466	45, 869
未成工事受入金	3, 007	-
預り金	211, 026	233, 659
賞与引当金	11, 956	12, 684
その他	31, 653	38, 938
流動負債合計	547, 174	580, 422
固定負債		
長期預り敷金	90, 717	88, 269
退職給付引当金	27, 334	-
退職給付に係る負債		29, 520
固定負債合計	118, 051	117, 789
負債合計	665, 225	698, 212
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 072, 060	1, 072, 060
利益剰余金	804, 056	946, 330
自己株式	△2, 079	△2, 509
株主資本合計	1, 874, 037	2, 015, 881
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5, 406	1, 529
その他の包括利益累計額合計	5, 406	1, 529
純資産合計	1, 879, 444	2, 017, 410
負債純資産合計	2, 544, 670	2, 715, 622

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 連結損益計算書

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
売上高	2, 076, 107	2, 113, 534
売上原価	1, 413, 715	1, 527, 078
売上総利益	662, 391	586, 455
販売費及び一般管理費	* 1 282, 765	% 1 283, 804
営業利益	379, 626	302, 650
営業外収益		
受取利息	12, 266	14, 775
受取配当金	374	275
雑収入	697	1, 214
営業外収益合計	13, 339	16, 265
経常利益	392, 965	318, 916
特別利益		
投資有価証券売却益		11, 229
特別利益合計		11, 229
特別損失		
固定資産除却損	※ 2 -	* 2 664
本社移転費用		6, 226
特別損失合計		6, 891
税金等調整前当期純利益	392, 965	323, 254
法人税、住民税及び事業税	167, 180	135, 470
法人税等調整額	△1,807	2, 392
法人税等合計	165, 372	137, 862
少数株主損益調整前当期純利益	227, 592	185, 391
当期純利益	227, 592	185, 391

連結包括利益計算書

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	227, 592	185, 391
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2, 981	△3,877
その他の包括利益合計	*1 2,981	※ 1 △3,877
包括利益	230, 574	181, 514
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	230, 574	181, 514
少数株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				その他の包括		
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価 証券評価 差額金	その他の 包括利益 累計額合計	純資産合計
当期首残高	1, 072, 060	619, 590	△1,839	1, 689, 811	2, 425	2, 425	1, 692, 236
当期変動額							
剰余金の配当		△43, 126		△43, 126			△43, 126
当期純利益		227, 592		227, 592			227, 592
自己株式の取得			△239	△239			△239
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					2, 981	2, 981	2, 981
当期変動額合計	_	184, 466	△239	184, 226	2, 981	2, 981	187, 208
当期末残高	1, 072, 060	804, 056	△2, 079	1, 874, 037	5, 406	5, 406	1, 879, 444

当連結会計年度(自平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

	株主資本			その他の包括利益累計額			
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価 証券評価 差額金	その他の 包括利益 累計額合計	純資産合計
当期首残高	1, 072, 060	804, 056	△2, 079	1, 874, 037	5, 406	5, 406	1, 879, 444
当期変動額							
剰余金の配当		△43, 118		△43, 118			△43, 118
当期純利益		185, 391		185, 391			185, 391
自己株式の取得			△430	△430			△430
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					△3, 877	△3, 877	△3, 877
当期変動額合計	_	142, 273	△430	141, 843	△3, 877	△3,877	137, 965
当期末残高	1, 072, 060	946, 330	△2, 509	2, 015, 881	1,529	1, 529	2, 017, 410

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	前連結会計年度	(単位:千円) 当連結会計年度
	(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	主 十成20年3月31日/	主 中风20年3月31日)
税金等調整前当期純利益	392, 965	323, 254
減価償却費	8, 865	9, 057
のれん償却額	19, 232	19, 232
長期前払費用償却額	228	495
賞与引当金の増減額(△は減少)	296	728
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,850	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	· –	2, 186
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△397	△29
受取利息及び受取配当金	\triangle 12, 641	△15, 050
投資有価証券売却損益(△は益)		△11, 229
移転費用	-	6, 226
売上債権の増減額(△は増加)	$\triangle 3,921$	△48, 152
たな卸資産の増減額 (△は増加)	6, 087	3, 666
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△7, 967	3, 717
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	22, 447	△8, 784
仕入債務の増減額(△は減少)	$\triangle 6,856$	36, 967
預り金の増減額(△は減少)	$\triangle 104,754$	11, 832
未払費用の増減額(△は減少)	58	△496
その他	12, 871	9, 190
小計	328, 367	342, 810
利息及び配当金の受取額	12, 578	14, 893
法人税等の支払額	△117, 237	△167, 230
営業活動によるキャッシュ・フロー	223, 708	190, 474
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	-	21, 287
有形固定資産の取得による支出	△718	$\triangle 4,594$
無形固定資産の取得による支出	△1, 320	-
敷金及び保証金の差入による支出	△160	△6, 891
敷金及び保証金の回収による収入	200	-
関係会社貸付けによる支出	△450, 000	-
その他	-	△1, 969
投資活動によるキャッシュ・フロー	△451, 998	7,832
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△239	△430
配当金の支払額	$\triangle 43,092$	△43, 084
その他	216	△264
財務活動によるキャッシュ・フロー	△43, 116	△43, 779
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△271, 406	154, 526
現金及び現金同等物の期首残高	812, 031	540, 624
現金及び現金同等物の期末残高	% 1 540, 624	% 1 695, 151

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

最近の有価証券報告書(平成25年6月25日提出)における記載から重要な変更がないため、開示を省略しております。

(表示方法の変更)

前連結会計年度において表示していた「退職給付引当金」は「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。)の適用に伴い、当連結会計年度より、「退職給付に係る負債」として表示しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従っており、表示の組替えは行っておりません。

(連結貸借対照表関係)

該当事項はありません。

(連結損益計算書関係)

※1 販売費及び一般管理費の主なもの

	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
1. 給料・手当	84,013 千円	85,815 千円
2. 役員報酬	43, 800 "	41, 400 "
3. 賞与引当金繰入額	5, 068 "	6, 541 <i>"</i>
4. 退職給付引当金繰入額	2,058 "	2, 117 "
5. 支払手数料	29, 533 <i>"</i>	26, 844 "
6.貸倒引当金戻入額	△397 ″	29 "
7. 減価償却費	8, 865 "	9, 057 "
8.のれん償却額	19, 232 "	19, 232 "

※2 有形固定資産除却損の内容は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
その他(工具、器具及び備品)	— 千円	664 千円
- 計	一千円	664 千円

(連結包括利益計算書関係)

※1 その他の包括利益に係る組替調整額及び税効果額

	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
その他有価証券評価差額金		T M20 0/1011/
当期発生額	4,629千円	5,208千円
組替調整額	— <i>I</i> I	△11, 229 <i>"</i>
税効果調整前	4,629千円	△6,020 千円
税効果額	1,648 "	$\triangle 2,143$ "
その他有価証券評価差額金	2,981千円	△3,877 千円
その他の包括利益合計	2,981 千円	△3,877 千円

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)

1. 発行済株式に関する事項

株式の種類	当連結会計年度期首	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	10, 796, 000	_	_	10, 796, 000

2. 自己株式に関する事項

株式の種類	当連結会計年度期首 増加		減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	14, 386	2, 041	_	16, 427

(変動事由の概要)

増加数の内訳は、単元未満株式の買取りによる増加2,041株であります。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成24年6月26日 定時株主総会	普通株式	43, 126	4.00	平成24年3月31日	平成24年6月27日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成25年6月24日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	43, 118	4. 00	平成25年3月31日	平成25年6月25日

当連結会計年度(自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)

1. 発行済株式に関する事項

株式の種類	当連結会計年度期首	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	10, 796, 000			10, 796, 000

2. 自己株式に関する事項

株式の種類	当連結会計年度期首	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	16, 427	2, 591		19, 018

(変動事由の概要)

増加数の内訳は、単元未満株式の買取りによる増加2,591株であります。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成25年6月24日 定時株主総会	普通株式	43, 118	4.00	平成25年3月31日	平成25年6月25日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成26年6月24日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	43, 107	4.00	平成26年3月31日	平成26年6月25日

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 平成24年4月1日	(自 平成25年4月1日
	至 平成25年3月31日)	至 平成26年3月31日)
現金及び預金	540,624千円	695, 151千円
現金及び現金同等物	540,624千円	695, 151千円

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社にサービス別の事業部を置き、各事業部は取り扱うサービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は事業部を基礎としたサービス別セグメントから構成されており、「リニューアル」、「駐車場」及び「住宅・ビル管理」の3つを報告セグメントとしております。「リニューアル」は、ビルや住宅等の内装工事、リニューアル工事等を行っており、「駐車場」は、時間貸及び月極駐車場の運営管理を行っており、「住宅・ビル管理」は住宅やビルの運営管理等を行っております。

- 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法 報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における 記載と概ね同一であります。
- 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)

		7. 00 lih	∧ ∌1.				
	リニューアル	駐車場	住宅・ビル管理	計	その他	合計	
売上高							
外部顧客への売上高	880, 399	649, 133	492, 278	2, 021, 811	54, 296	2, 076, 107	
セグメント間の内部 売上高又は振替高	_	_	_	_	_	_	
計	880, 399	649, 133	492, 278	2, 021, 811	54, 296	2, 076, 107	
セグメント利益	223, 644	99, 377	48, 445	371, 466	8, 159	379, 626	
その他の項目							
減価償却費	1, 469	6, 338	1, 043	8, 851	14	8, 865	
のれんの償却額	_	_	19, 232	19, 232	_	19, 232	

- (注) 1.「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理事業、貸会議室運営管理 事業等を含んでおります。
 - 2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益であります。
 - 3. 事業セグメントに資産を配分していないためセグメント毎の資産の金額を開示しておりません。

当連結会計年度(自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)

(単位:千円)

		報告					
	リニューアル	駐車場	住宅・ビル管理	計	その他	合計	
売上高							
外部顧客への売上高	746, 462	749, 717	564, 021	2, 060, 201	53, 332	2, 113, 534	
セグメント間の内部 売上高又は振替高	_	_	_	_	_	_	
計	746, 462	749, 717	564, 021	2, 060, 201	53, 332	2, 113, 534	
セグメント利益	118, 953	122, 868	55, 140	296, 961	5, 688	302, 650	
その他の項目							
減価償却費	2, 262	5, 877	767	8, 907	149	9, 057	
のれんの償却額	_	_	19, 232	19, 232	_	19, 232	

- (注) 1.「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理事業、貸会議室運営管理 事業等を含んでおります。
 - 2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益であります。
 - 3. 事業セグメントに資産を配分していないためセグメント毎の資産の金額を開示しておりません。
- 4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

		(1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2, 021, 811	2, 060, 201
「その他」の区分の売上高	54, 296	53, 332
連結財務諸表の売上高	2, 076, 107	2, 113, 534

(単位:千円)

		(1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	371, 466	296, 961
「その他」の区分の利益	8, 159	5, 688
連結財務諸表の営業利益	379, 626	302, 650

							· · · ·	
7. 0 lb 0 TE P	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
その他の項目	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	8, 851	8, 907	14	149	_	_	8, 865	9, 057
のれんの償却額	19, 232	19, 232	_	_	_	_	19, 232	19, 232

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

前連結会計年度(自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)

(単位:千円)

	報告セク	ブメント	その他	人址 巡土	△卦	
	住宅・ビル管理	計	その他	全社・消去	合計	
当期償却額	19, 232	19, 232	_	_	19, 232	
当期末残高	48, 081	48, 081	_	_	48, 081	

当連結会計年度(自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		7. 0 lih	人 払	∧ ≢I.	
	住宅・ビル管理	計	その他	全社・消去	合計	
当期償却額	19, 232	19, 232	_	_	19, 232	
当期末残高	28, 848	28, 848	_	_	28, 848	

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎並びに1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
(1) 1株当たり純資産額	174円35銭	187円20銭
(算定上の基礎)		
連結貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	1, 879, 444	2, 017, 410
普通株式に係る純資産額(千円)	1, 879, 444	2, 017, 410
普通株式の発行済株式数(千株)	10, 796	10, 796
普通株式の自己株式数(千株)	16	19
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(千株)	10,779	10, 776

項目	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
(2) 1株当たり当期純利益	21円11銭	17円20銭
(算定上の基礎)		
連結損益計算書上の当期純利益(千円)	227, 592	185, 391
普通株式に係る当期純利益(千円)	227, 592	185, 391
普通株式に帰属しない金額 (千円)	_	_
普通株式の期中平均株式数(千株)	10, 780	10, 777

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

/ 22/			-	Ш	\
(単	11	•	_	ш)
/ 	1/-		- 1	ıJ	/

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当事業年度 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	432, 635	537, 393
受取手形	3, 324	6, 24
電子記録債権	-	11, 32
売掛金	19, 249	26, 57
完成工事未収入金	167, 307	171, 02
未成工事支出金	4, 211	54
前払費用	22, 032	18, 11
関係会社短期貸付金	1, 350, 000	1, 350, 00
繰延税金資産	16, 931	14, 51
その他	8, 798	10, 48
貸倒引当金	△50	$\triangle 7$
流動資産合計	2, 024, 441	2, 146, 16
固定資産		
有形固定資産		
建物	4, 241	6, 82
減価償却累計額	△3, 750	△3, 96
建物(純額)	490	2, 85
構築物	813	2, 87
減価償却累計額	△315	△28
構築物(純額)	498	2, 59
車両運搬具	1, 257	1, 25
減価償却累計額	$\triangle 1,073$	$\triangle 1, 10$
車両運搬具(純額)	183	(
工具、器具及び備品	26, 716	30, 25
減価償却累計額	△13, 020	△14, 32
工具、器具及び備品(純額)	13, 695	15, 92
土地	22, 048	22, 04
有形固定資産合計	36, 916	43, 52
無形固定資産		
ソフトウエア	6, 018	4, 13
無形固定資産合計	6, 018	4, 13
投資その他の資産		
投資有価証券	23, 496	7, 41
関係会社株式	300, 000	300, 00
敷金及び保証金	37, 177	35, 00
破産更生債権等	10, 778	10, 72
長期前払費用	495	
繰延税金資産	10, 632	12, 02
貸倒引当金	△10,778	$\triangle 10,72$
投資その他の資産合計	371, 802	354, 50
固定資産合計	414, 736	402, 17
資産合計	2, 439, 178	2, 548, 33

		(単位:十円)
	前事業年度 (平成25年3月31日)	当事業年度 (平成26年 3 月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	3, 191	6, 912
買掛金	28, 050	44, 545
工事未払金	117, 327	103, 416
未払金	12, 383	26, 400
未払費用	1, 182	1, 296
未払法人税等	83, 343	47, 334
未払消費税等	8, 730	2,742
前受金	45, 243	45, 566
未成工事受入金	3, 007	-
預り金	144, 290	147, 667
賞与引当金	8, 439	9, 315
資産除去債務	5, 309	4, 387
その他	-	326
流動負債合計	460, 498	439, 911
固定負債		
長期預り敷金	90, 717	88, 269
退職給付引当金	16, 802	16, 817
固定負債合計	107, 519	105, 086
負債合計	568, 017	544, 997
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 072, 060	1, 072, 060
利益剰余金		
利益準備金	12, 939	17, 250
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	782, 833	915, 009
利益剰余金合計	795, 772	932, 260
自己株式	△2, 079	△2, 509
株主資本合計	1, 865, 753	2, 001, 811
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5, 406	1, 529
評価・換算差額等合計	5, 406	1, 529
純資産合計	1, 871, 160	2, 003, 340
負債純資産合計	2, 439, 178	2, 548, 338
	-	

(2) 損益計算書

	N. 1000 1	(単位:千円)
	前事業年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当事業年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
売上高		
賃貸事業売上高	649, 133	749, 717
完成工事高	880, 399	746, 462
その他の事業売上高	188, 982	200, 418
売上高合計	1, 718, 515	1, 696, 599
売上原価		
賃貸事業売上原価	453, 196	527, 782
完成工事原価	594, 639	568, 626
その他の事業売上原価	89, 986	100, 284
売上原価合計	1, 137, 822	1, 196, 692
売上総利益	580, 692	499, 906
販売費及び一般管理費	218, 762	219, 735
営業利益	361, 930	280, 171
営業外収益		
受取利息	10, 303	12, 869
受取配当金	374	275
雑収入	696	1, 214
営業外収益合計	11, 374	14, 359
経常利益	373, 305	294, 530
特別利益		
投資有価証券売却益	-	11, 229
特別利益	-	11, 229
特別損失		
固定資産除却損	-	630
本社移転費用	-	6, 226
特別損失合計		6, 857
税引前当期純利益	373, 305	298, 902
法人税、住民税及び事業税	151, 103	116, 129
法人税等調整額	△1, 485	3, 167
法人税等合計	149, 617	119, 296
当期純利益	223, 687	179, 605
	·	

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

		利益剰余金				
	資本金	利益準備金	その他利益剰余金	利益剰余金合計	自己株式	株主資本合計
		州盆华佣 並	繰越利益剰余金	利金粉赤並百計		
当期首残高	1, 072, 060	8, 626	606, 585	615, 211	△1,839	1, 685, 432
当期変動額						
剰余金の配当			△43, 126	△43, 126		△43, 126
利益準備金の積立		4, 312	△4, 312	_		
当期純利益			223, 687	223, 687		223, 687
自己株式の取得					△239	△239
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	_	4, 312	176, 248	180, 561	△239	180, 321
当期末残高	1, 072, 060	12, 939	782, 833	795, 772	△2, 079	1, 865, 753

	評価・換		
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計	純資産合計
当期首残高	2, 425	2, 425	1, 687, 857
当期変動額			
剰余金の配当			△43, 126
利益準備金の積立			
当期純利益			223, 687
自己株式の取得			△239
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	2, 981	2, 981	2, 981
当期変動額合計	2, 981	2, 981	183, 303
当期末残高	5, 406	5, 406	1, 871, 160

当事業年度(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

						(TIZ. 1111)
	株主資本					
		利益剰余金				
	資本金	利益準備金	その他利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		机金华佣金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	1, 072, 060	12, 939	782, 833	795, 772	△2, 079	1, 865, 753
当期変動額						
剰余金の配当			△43, 118	△43, 118		△43 , 118
利益準備金の積立		4, 311	△4, 311	_		
当期純利益			179, 605	179, 605		179, 605
自己株式の取得					△430	△430
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	-	4, 311	132, 175	136, 487	△430	136, 057
当期末残高	1, 072, 060	17, 250	915, 009	932, 260	△2, 509	2, 001, 811

	評価・換		
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計	純資産合計
当期首残高	5, 406	5, 406	1, 871, 160
当期変動額			
剰余金の配当			△43, 118
利益準備金の積立			
当期純利益			179, 605
自己株式の取得			△430
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△3, 877	△3, 877	△3, 877
当期変動額合計	△3, 877	△3,877	132, 179
当期末残高	1, 529	1, 529	2, 003, 340

5. その他

役員の異動

- 1. 代表者の異動 該当事項はありません。
- 2. その他の役員の異動(平成26年6月24日付予定)
 - ①新任取締役候補 取締役 鈴木靖人(現 駐車場運営部長、ビル管理部長、開発部長)
 - ②重任監査役候補 社外監査役(常勤) 髙谷信之(現 社外監査役(常勤))